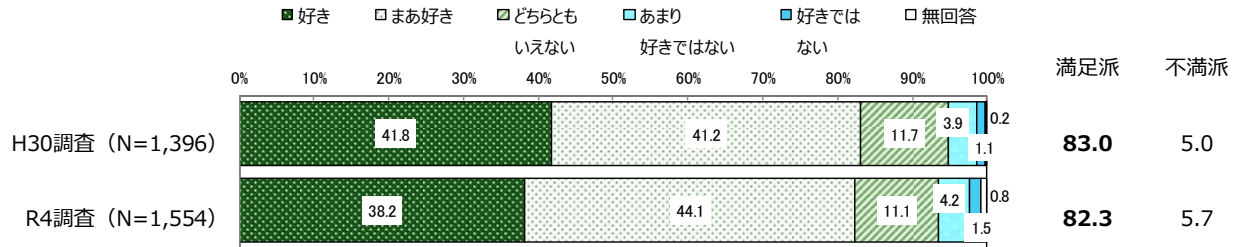


Ⅲ 調査結果の概要

1. 前回調査との比較

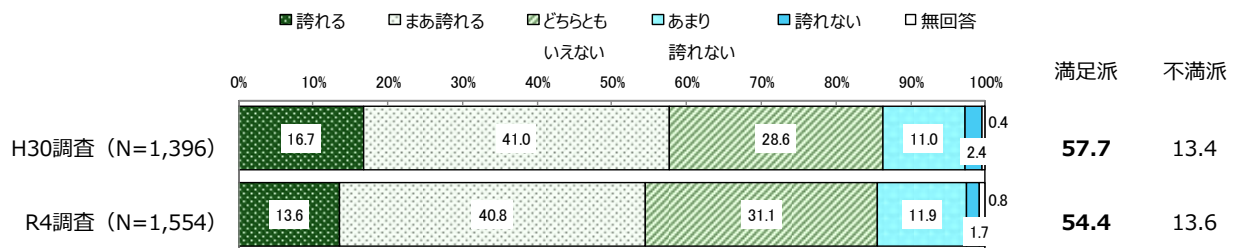
問1 お住まいの地域が好きですか。(○は1つだけ)



	回答件数 (件)	好き	まあ好き	どちらともいえない	あまり好きではない	好きではない	無回答	満足派	不満派
H30調査	1,396	41.8%	41.2%	11.7%	3.9%	1.1%	0.2%	83.0%	5.0%
R4調査	1,554	38.2%	44.1%	11.1%	4.2%	1.5%	0.8%	82.3%	5.7%
前回調査との差		-3.6	2.9	-0.6	0.3	0.4	0.6	-0.7	0.7

住まいの地域への愛着について、前回調査では「好き」と「まあ好き」を合わせた満足派が 83.0%であったのに対し、今回調査では 82.3%と、わずかに低下した。また、「あまり好きではない」と「好きではない」をあわせた不満派は前回調査で 5.0%であったのに対し、今回調査では 5.7%と、わずかに上昇した。

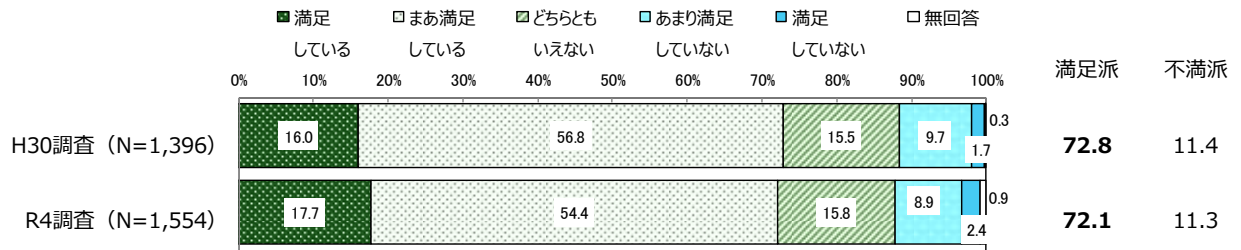
問2 お住まいの地域や佐賀県のことを県外の人にどのくらい誇れますか。(○は1つだけ)



	回答件数 (件)	誇れる	まあ誇れる	どちらともいえない	あまり誇れない	誇れない	無回答	満足派	不満派
H30調査	1,396	16.7%	41.0%	28.6%	11.0%	2.4%	0.4%	57.7%	13.4%
R4調査	1,554	13.6%	40.8%	31.1%	11.9%	1.7%	0.8%	54.4%	13.6%
前回調査との差		-3.1	-0.2	2.5	0.9	-0.7	0.4	-3.3	0.2

住まいの地域や佐賀県への誇りについて、前回調査では「誇れる」と「まあ誇れる」を合わせた満足派が 57.7%であったのに対し、今回調査では 54.4%と、3.3ポイント低下した。また、「あまり誇れない」と「誇れない」をあわせた不満派は前回調査では 13.4%、今回調査では 13.6%と大差は見られない。

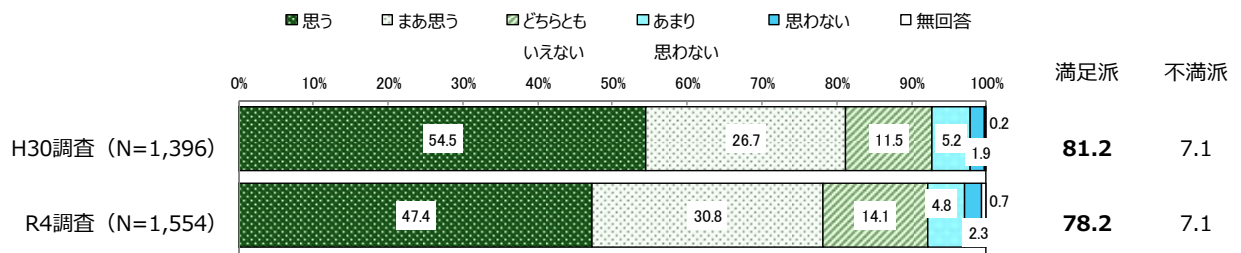
問3 あなたは日常生活にどのくらい満足していますか。(○は1つだけ)



	回答件数 (件)	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	無回答	満足派	不満派
H30調査	1,396	16.0%	56.8%	15.5%	9.7%	1.7%	0.3%	72.8%	11.4%
R4調査	1,554	17.7%	54.4%	15.8%	8.9%	2.4%	0.9%	72.1%	11.3%
前回調査との差		1.7	-2.4	0.3	-0.8	0.7	0.6	-0.7	-0.1

日常生活の満足度について、前回調査では「満足している」と「まあ満足している」を合わせた満足派が72.8%であったのに対し、今回調査では72.1%となり、わずかに低下した。また、「あまり満足していない」と「満足していない」をあわせた不満派は前回調査で11.4%、今回調査では11.3%と大差は見られない。

問4 いま、お住まいの地域（佐賀県）に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)



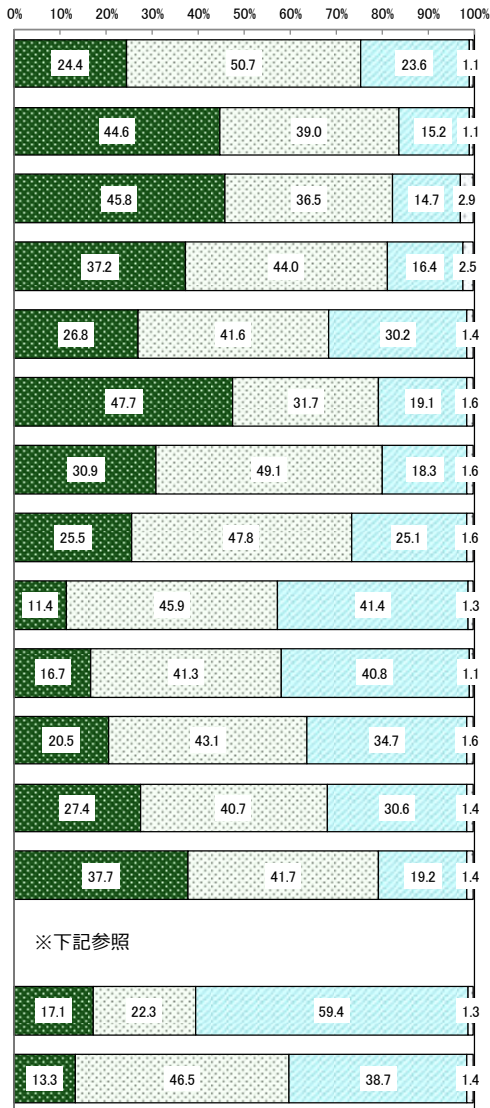
	回答件数 (件)	思う	まあ思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	無回答	満足派	不満派
H30調査	1,396	54.5%	26.7%	11.5%	5.2%	1.9%	0.2%	81.2%	7.1%
R4調査	1,554	47.4%	30.8%	14.1%	4.8%	2.3%	0.7%	78.2%	7.1%
前回調査との差		-7.1	4.1	2.6	-0.4	0.4	0.5	-3.0	0.0

住まいの地域（佐賀県）への継続居住意思について、前回調査では「思う」と「まあ思う」を合わせた満足派が81.2%であったのに対し、今回調査では78.2%となり、3.0ポイント低下した。また、「あまり思わない」と「思わない」をあわせた不満派は前回調査、今回調査ともに7.1%となり、変化は見られない。

問8 ここではこれまでの県の取組についておたずねします。①から⑯の各分野の満足度について、お答えください。(○はそれぞれ1つつ)

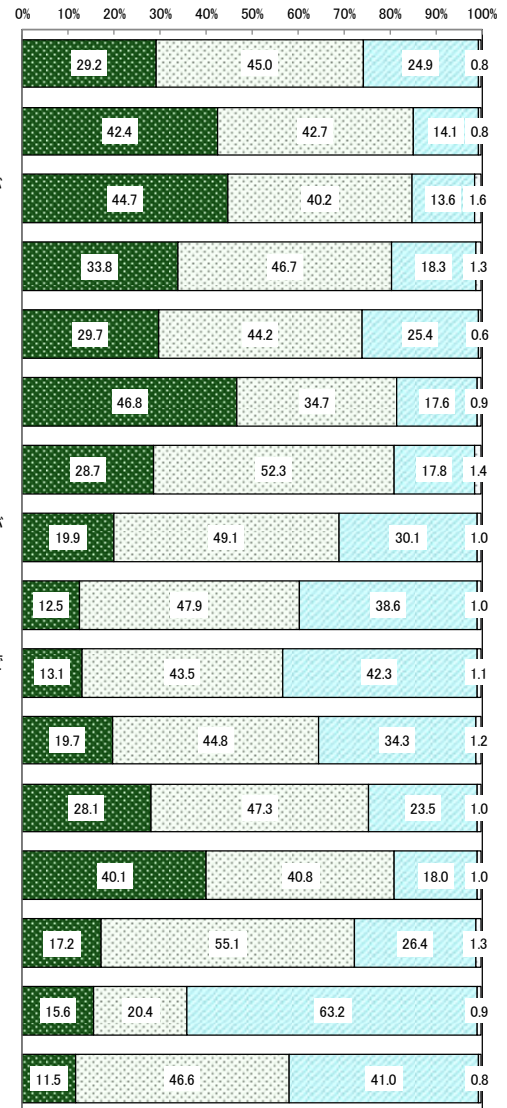
<H30調査>

■満足派 □どちらとも言えない □不満派 □無回答



<R4調査>

■満足派 □どちらとも言えない □不満派 □無回答



『満足派』の割合は、前回調査では「⑥健康的な生活がおくれ、医療体制も整っている」(47.7%)が最も高く、次いで「③安心して子どもを産み育てることができる」(45.8%)であり、今回調査においても「⑥健康的な生活がおくれ、医療体制も整っている」(46.8%)が最も高く、次いで「③安心して子どもを産み育てることができる」(44.7%)と1位と2位の項目に変化は見られなかった。一方、それぞれのポイントは1.0ポイント前後低下している。

※設問及び選択肢が異なるため、単純比較はできないが、「⑭「自発の地域づくり」の取組が進んでいるか(平成30年調査)」については、『進んでいる』が30.0%(「進んでいる」(5.9%) + 「まあ進んでいる」(24.1%))、『進んでいない』が30.4%(「進んでいない」(8.7%) + 「あまり進んでいない」(21.7%))であった。

【前回調査との比較表】

	満足している		まあ満足している		どちらともいえない		あまり満足していない		満足していない		無回答		『満足派』		『不満派』	
	R4調査	前回差	R4調査	前回差	R4調査	前回差	R4調査	前回差	R4調査	前回差	R4調査	前回差	R4調査	前回差	R4調査	前回差
① 地震や台風などの災害への対応ができて いる	2.4%	0.3	26.8%	4.5	45.0%	-5.7	18.9%	1.2	6.0%	0.1	0.8%	-0.3	29.2%	4.8	24.9%	1.3
② 防犯、食品、消費者保護など 日常生活に安心感がある	4.2%	-1.0	38.2%	-1.2	42.7%	3.7	11.1%	-1.4	3.0%	0.3	0.8%	-0.3	42.4%	-2.2	14.1%	-1.1
③ 安心して子どもを産み育てることができる	5.5%	-1.5	39.2%	0.4	40.2%	3.7	9.5%	-2.0	4.1%	0.9	1.6%	-1.3	44.7%	-1.1	13.6%	-1.1
④ 子どもの確かな学力、豊かな心、健や かな体が育まれている	3.5%	-0.9	30.3%	-2.5	46.7%	2.7	14.2%	0.9	4.1%	1.0	1.3%	-1.2	33.8%	-3.4	18.3%	1.9
⑤ 高齢者や障害者などを含んだ すべての人がくらしやすい	2.0%	-0.4	27.7%	3.3	44.2%	2.6	19.0%	-5.0	6.4%	0.2	0.6%	-0.8	29.7%	2.9	25.4%	-4.8
⑥ 健康的な生活がわれ、 医療体制も整っている	5.2%	-1.2	41.6%	0.3	34.7%	3.0	13.3%	-1.5	4.3%	0.0	0.9%	-0.7	46.8%	-0.9	17.6%	-1.5
⑦ 環境（地球、自然、生活など）を守る 取組が進んでいる	2.6%	-0.9	26.1%	-1.3	52.3%	3.2	14.1%	0.0	3.7%	-0.5	1.4%	-0.2	28.7%	-2.2	17.8%	-0.5
⑧ 農林水産業・農村漁村に活力がある	1.9%	-1.0	18.0%	-4.6	49.1%	1.3	21.4%	1.9	8.7%	3.1	1.0%	-0.6	19.9%	-5.6	30.1%	5.0
⑨ 商工業・サービス業に 活力がある	0.5%	-0.9	12.0%	2.0	47.9%	2.0	28.7%	-3.3	9.9%	0.5	1.0%	-0.3	12.5%	1.1	38.6%	-2.8
⑩ 佐賀県が国内外に良いイメージで広く 知られている	1.3%	-0.4	11.8%	-3.2	43.5%	2.2	28.1%	0.0	14.2%	1.5	1.1%	0	13.1%	-3.6	42.3%	1.5
⑪ 文化や芸術に親しめる 環境が整っている	1.6%	-0.5	18.1%	-0.3	44.8%	1.7	26.2%	-0.7	8.1%	0.3	1.2%	-0.4	19.7%	-0.8	34.3%	-0.4
⑫ スポーツを楽しむ環境が 整っている	2.4%	-0.7	25.7%	1.4	47.3%	6.6	17.6%	-5.6	5.9%	-1.5	1.0%	-0.4	28.1%	0.7	23.5%	-7.1
⑬ 快適に過ごせる環境が 整っている	3.9%	-0.8	36.2%	3.2	40.8%	-0.9	13.7%	-1.6	4.3%	0.4	1.0%	-0.4	40.1%	2.4	18.0%	-1.2
⑭ 「自発の地域づくり」の取組が 進んでいる	1.8%	-	15.4%	-	55.1%	-	18.7%	-	7.7%	-	1.3%	-	17.2%	-	26.4%	-
⑮ 鉄道、バスなどの公共交通が 利用しやすい	2.3%	-0.6	13.3%	-0.9	20.4%	-1.9	31.5%	-1.5	31.7%	5.3	0.9%	-0.4	15.6%	-1.5	63.2%	3.8
⑯ 観光、留学、技能実習などで 国際化が進んでいる	0.8%	-0.5	10.7%	-1.3	46.6%	0.1	25.9%	0.2	15.1%	2.1	0.8%	-0.6	11.5%	-1.8	41.0%	2.3

「①地震や台風などの災害への対応ができています」、「⑤高齢者や障害者などを含んだすべての人がくらしやすい」、「⑬快適に過ごせる環境が整っている」では、前回調査より『満足派』の割合が2.0ポイント以上上昇し、満足度が高まった。

一方、「⑧農林水産業・農村漁村に活力がある」、「⑮鉄道、バスなどの公共交通が利用しやすい」、「⑯観光、留学、技能実習などで国際化が進んでいる」では、前回調査より『不満派』の割合が2.0ポイント以上上昇した。